

長池オアシス（長池、下池）

（ながいけ、したいけ）



全景



池周辺のウォーキングコース



水生植物帯
に設けられ
たボード
ウォーク

ため池の概要

ため池の所在地
大阪府泉南郡熊取町

ため池の特徴

長池、下池は、室町時代に造られた古いため池で、今日まで農業用水として活用されています。

平成6～12年に大阪府の「オアシス構想」によって、パピルスなどの水生植物帯やその観察のためのボードウォーク、池周囲のウォーキングコース、貸し農園などが整備されました。

同時に、長池オアシス管理委員会が設立され、花壇の除草・手入れ、長池や水生植物帯などの維持管理活動が毎日行われており、年2回は周辺自治会からも活動に参加してもらっています。

また、小学校の野外活動として、パピルス植え付け、刈り取り、ひまわりや菖蒲の植え付けなども行われています。

関連情報